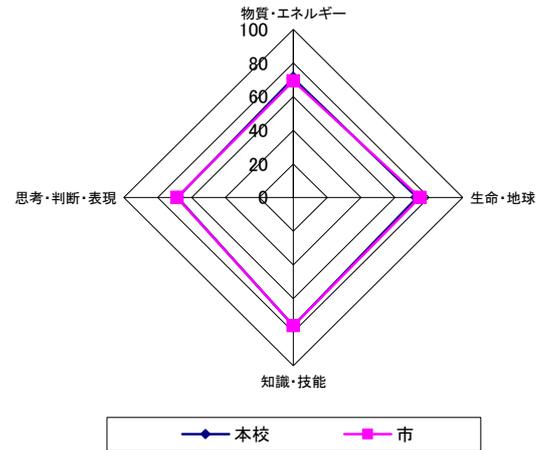


宇都宮市立桜小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	物質・エネルギー	70.9	69.3	65.7
	生命・地球	73.1	74.7	77.8
観点別	知識・技能	76.2	76.2	76.4
	思考・判断・表現	68.3	68.7	68.6

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	<p>○ふりこのきまりについてはすべての設問において市の平均を上回っている。</p> <p>●物のとけ方についてはすべての設問において市の平均を下回った。</p> <p>●物の燃え方において理由を答える記述式問題は市の平均を下回っている。</p>	<p>・観察・実験の技能を高めるため、実際の体験活動を多く取り入れた学習の工夫を行っていく。</p> <p>・実験を行い結果を理解していても、文章で表現する力が問われているので、授業の中で文章でまとめる力をつけるよう指導していく。</p>
生命・地球	<p>○生物とかんきょう、月と太陽については市の平均を上回っているものが多い。</p> <p>●動物のからだのつくりとはたらき(だ液のはたらき)ではすべての設問で市の平均を下回っている。</p>	<p>・実験のねらいを理解し、どのような実験をする必要があるか、その実験からどんなことが分かるのかを筋道を立てて考えられるように指導していく。</p>